

平成25年度佐久農業青年プロジェクト活動・意見発表会を開催しました

12月4日（水）に佐久合同庁舎講堂において佐久農業青年プロジェクト活動・意見発表会を開催しました。佐久地域の青年農業者が、日頃の農業生産活動や青年クラブ活動の課題解決プロジェクトに取り組んだ成果や取組内容、農業全体に対する意見を発表しました。青年農業者のほか、各地域の農業青年クラブ員や市町村、農業高校生、普及センター等総勢80名が参加しました。

プロジェクト発表の部では、「雑草イネ、赤米の根絶に向けて…」の佐久市耕友会の佐藤広和さん、「ハウレンソウの秋作栽培における雨よけ効果について」の小諸市農業青年クラブの木澤聡さん、「農業青年の観光プロデュース」の南牧村農業研究会の高見澤俊彰さんの3名が出場しました。審査の結果、最優秀賞には高見澤俊彰さんが選ばれ、地域の魅力発信も兼ねた婚活イベントを開催するなど、新しい視点での取組や今の時代のツールを活用した斬新な内容が評価されました。

意見発表の部では、「就農5年、私の意見」の南牧村農業研究会の新海超さん、「農業は一生の仕事」の御代田町浅間クラブの清水康弘さん、「農業の新たな可能性を求めて～目指すこと チャレンジすること～」の佐久市耕友会／ベジタ兄やんズの磯村聡さんの3名が出場しました。いずれの発表も農業への強い意気込みを語り、甲乙つけがたい内容でしたが、審査の結果、最優秀賞には磯村聡（あきら）さんが選ばれました。

また、参考発表として、北佐久農業高校と臼田高校の生徒より、地域に根ざした環境保全型農業への挑戦として鮎を活用した水稻栽培や、絶滅危惧種のオオアカウキクサの農業利用などの取組について発表していただきました。

それぞれの部で最優秀賞を受賞した高見澤俊彰さんと磯村聡さんは、来年の2月7日に開催されます「明日の長野県農業を担う若人のつどい」へ佐久代表として出場します。



プロジェクト発表



意見発表



農業高校生の発表



表彰式